もしも建物が話せたら（2014）

CATHEDRALS OF CULTURE

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 ドイツ／デンマーク／ノルウェー／オーストリア／フランス／アメリカ／日本
色彩 Color
時間 155分
初公開日 2016/02/20
公開情報 アップリンク

【キャッチコピー】
無口なものこそ雄弁だ

【解説】
日本のWOWOWと世界各国のメディアやクリエイターが共同で番組を企画制作する＜国際共同制作プロジェクト＞の１本としてヴィム・ヴェンダース製作総指揮の下、世界の名監督６人が、それぞれに思い入れのある建物を取り上げ、その来歴を建物自身に語らせるスタイルで描いた全６話の建築ドキュメンタリー。日本ではWOWOWで放映後、劇場でも上映。取り上げられる建物は、ヴィム・ヴェンダース監督がドイツ・ベルリンのベルリン・フィルハーモニー・コンサートホール、ミハエル・グラウガー監督がロシア・サンクトペテルブルクのロシア国立図書館、マイケル・マドセン監督がノルウェー・ハルデンのハルデン刑務所、ロバート・レッドフォード監督がアメリカ・サンディエゴのソーク研究所、マルグレート・オリン監督がノルウェー・オスロのオスロ・オペラハウス、カリム・アイノズ監督がフランス・パリのポンピドゥー・センター。

【クレジット】

監督	ヴィム・ヴェンダース	Wim Wenders
	ミハエル・グラウガー	Michael Glawogger
	マイケル・マドセン	Michael Madsen
	ロバート・レッドフォード	Robert Redford
	マルグレート・オリン	Margreth Olin
	カリン・アイヌーズ	Karim Ainouz
製作	エアヴィン・Ｍ・シュミット	Erwin M. Schmidt
	ジャン＝ピエロ・リンゲル	Gian-Piero Ringel
製作総指揮	ヴィム・ヴェンダース	Wim Wenders

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.